Microsoft Hyper-V ManagerでのFindIT Network ManagerとFindIT Network Probeのインストールと設定

目的

Cisco FindITネットワーク管理は、Webブラウザを使用して、Cisco 100 ~ 500シリーズのネットワークデバイス(スイッチ、ルータ、ワイヤレスアクセスポイント(WAP)など)を簡単に監視、管理、設定できるツールを提供します。また、新しいファームウェア、デバイスステータス、ネットワーク設定の更新、および接続されたシスコデバイスに関する情報が提供され、保証もなくなったり、サポート契約の対象とされたりすることも通知されます。

FindITネットワーク管理は、2つの個別のコンポーネントまたはインターフェイスで構成される分散アプリケーションです。FindITネットワークプローブと呼ばれる1つ以上のプローブと、FindITネットワークマネージャと呼ばれる1つのマネージャです。

ネットワーク内の各サイトにインストールされたFindITネットワークプローブのインスタンスは、ネットワーク検出を実行し、各シスコデバイスと直接通信します。単一サイトネットワークでは、FindITネットワークプローブのスタンドアロンインスタンスを実行することを選択できます。ただし、ネットワークが複数のサイトで構成されている場合は、便利な場所にFindIT Network Managerをインストールし、各プローブをマネージャに関連付けることができます。マネージャインターフェイスから、ネットワーク内のすべてのサイトのステータスの概要ビューを取得し、特定のサイトにインストールされているプローブに接続して、そのサイトの詳細情報を表示できます。

この記事では、Microsoft Hyper-V ManagerにFindIT Network ManagerとFindIT Network Probeをインストールして設定する方法について説明します。

Microsoft Hyper-V ManagerへのFindIT Network Managerのインストール

Microsoft Hyper-V Managerへの仮想スイッチのインストール

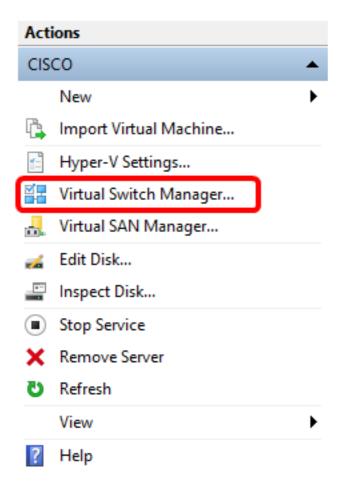
仮想ハードディスク(VHD)仮想マシン(VM)イメージをMicrosoft Hyper-V Managerに展開するには、次の手順に従います。

ステップ1:Windows ServerまたはコンピュータでHyper-V Managerを起動します。



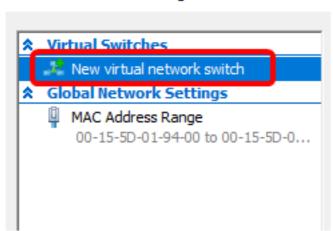
注:この例では、Windows 10が使用されています。

ステップ2:[Virtual Switch Manager]を選択します。

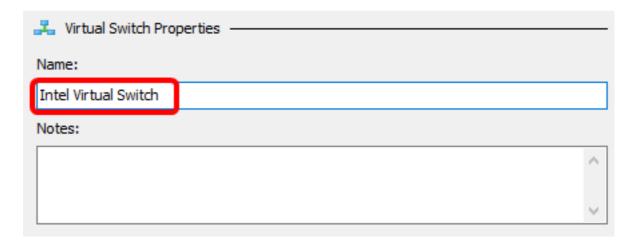


ステップ3:[Virtual Switches(仮想スイッチ)]領域で、[**New virtual network switch(新規仮想ネットワーク**スイッチ)]をクリックして仮想スイッチを追加します。

🛂 Virtual Switch Manager for CISCO

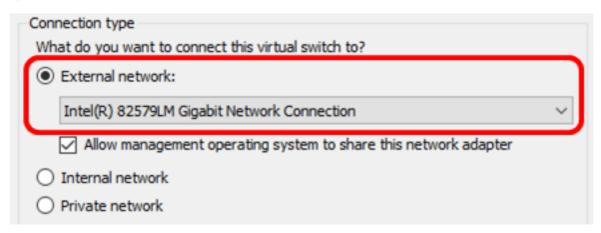


ステップ4:ウィンドウの左側で、[Name]フィールドに仮想スイッチの名前を*入力し*ます。



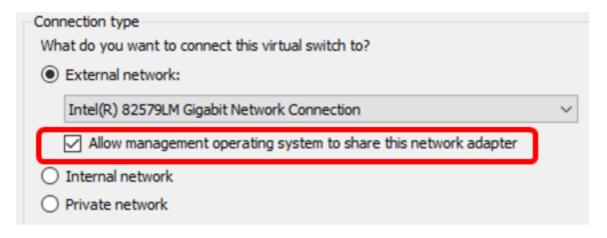
注:この例では、Intel仮想スイッチが使用されています。

ステップ5:[External network]をクリックし、ドロップダウンリストからアダプタを選択します。



注:この例では、インテル(R) 82579LMギガビット・ネットワーク・コネクションが選択されています。

ステップ6:[Allow management operating system to share this network adapter]チェックボックスがオンになっていることを確認します。これは、管理オペレーティングシステムが選択した物理ネットワークアダプタにアクセスできることを意味します。

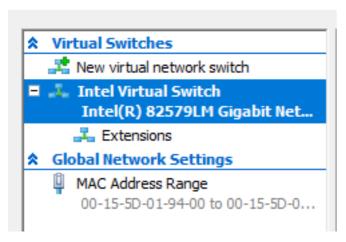


ステップ7:[Apply]をクリックして、[**OK**]をクリ**ックします**。

Name:
Intel(R) 82579LM - Virtual Switch
Notes:
^
Connection type
What do you want to connect this virtual switch to?
External network:
Intel(R) 82579LM Gigabit Network Connection
Allow management operating system to share this network adapter
○ Internal network
O Private network
VLAN ID
Enable virtual LAN identification for management operating system
The VLAN identifier specifies the virtual LAN that the management operating
system will use for all network communications through this network adapter. This setting does not affect virtual machine networking.
2
Remove
OK Cancel Apply

新しい仮想スイッチが[Virtual Switches]領域に表示されます。

🛂 Virtual Switch Manager for CISCO

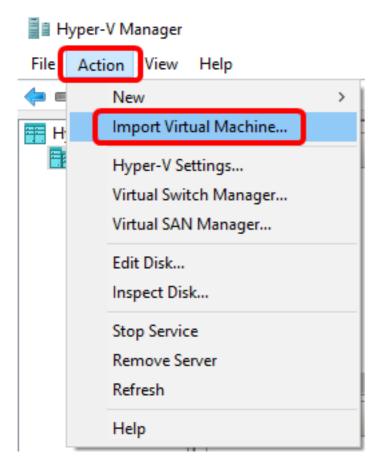


Microsoft Hyper-V Managerを使用したFindIT Network Managerのインストール

仮想ハードディスク(VHD)仮想マシン(VM)イメージをMicrosoft Hyper-V Managerに展開するには、次の手順に従います。

ステップ1:FindIT Network Manager VHD VMイメージを<u>Cisco Small Businessサイトからダ</u>ウンロードし、希望の場所に展開します。

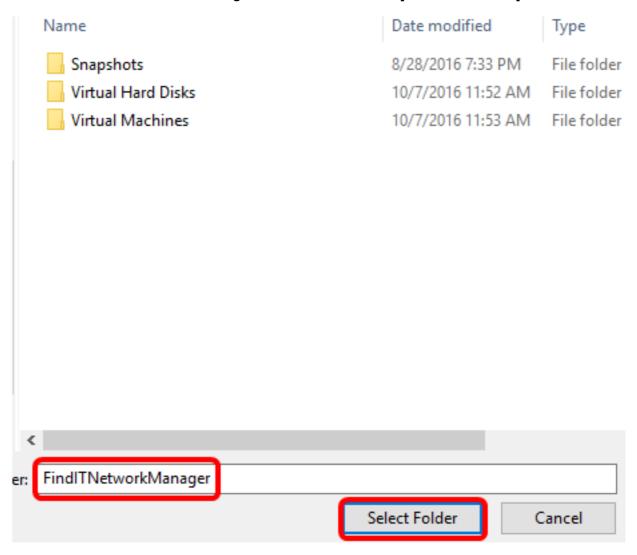
ステップ2:Hyper-Vマネージャで、[アクション] > [仮想マシンのイ**ンポート]をクリックします**。



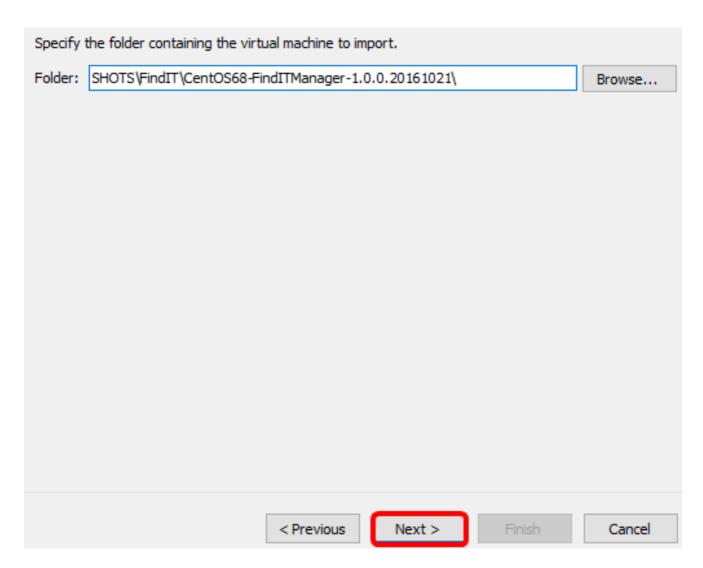
ステップ3:[**Browse**]をクリックし、ステップ1でダウンロードしたVHDファイルを見つけます。

Specify th	e folder containing the virtual machine to import.	
Folder:		Browse

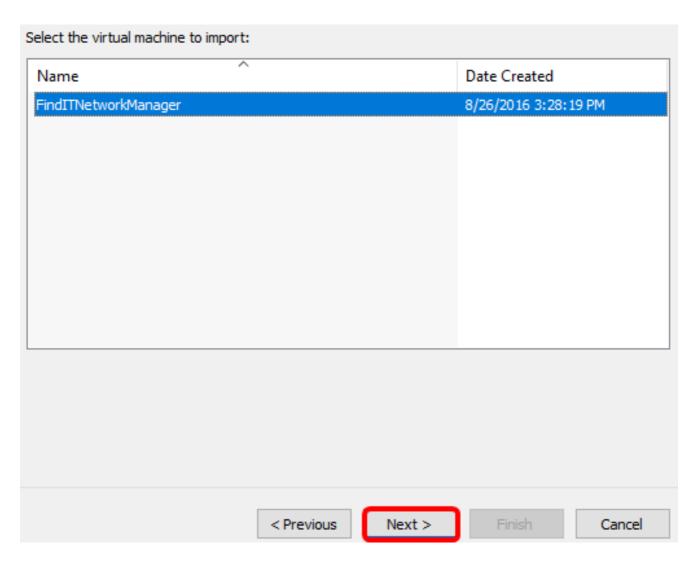
ステップ4:FindITNetworkManagerフォルダを参照し、[フォルダの選択]をク**リックします**。



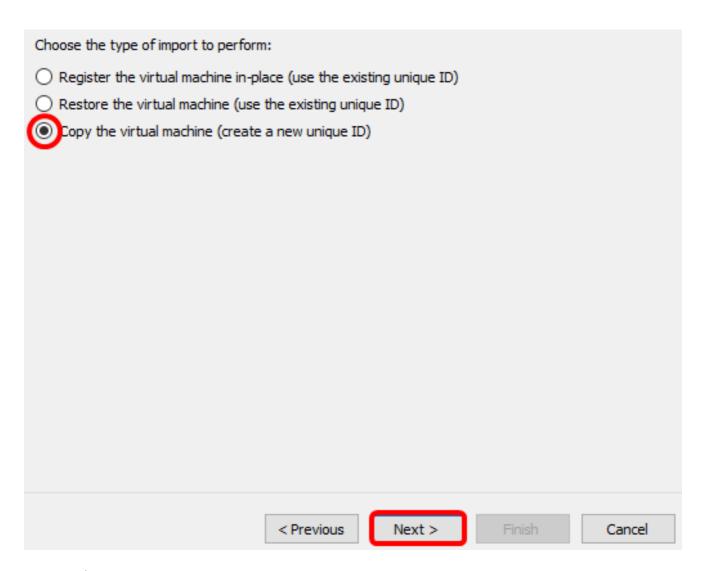
ステップ 5 : [Next] をクリックします。



ステップ6:[Next]をもう一度ク**リック**します。



ステップ7:[Copy the **virtual machine (create a new unique ID)]をクリックし、[Next]を**クリック**します**。

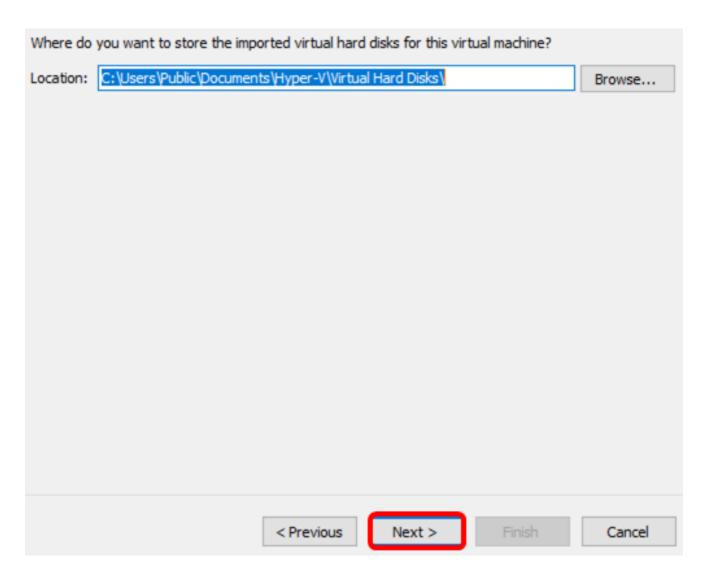


ステップ8:[Next]をクリックし、指定した場所にVMを保存します。

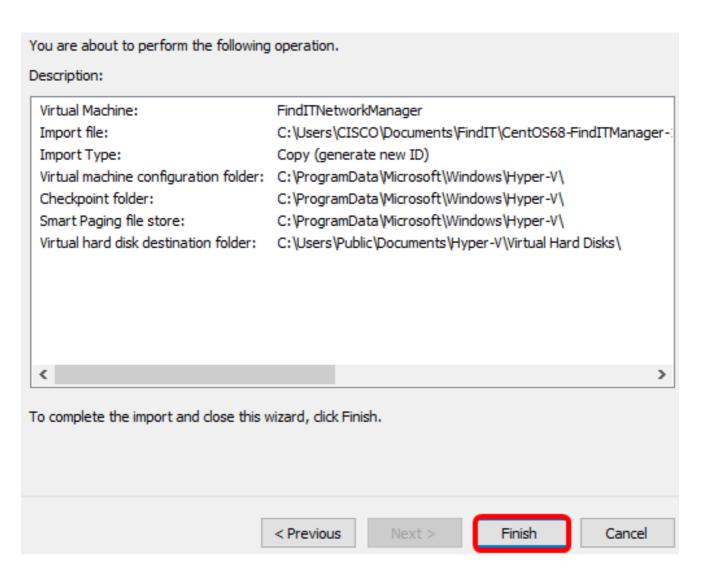
注:または、[Store the virtual machine in a different location]チェックボックスをオンにして、指定した場所を変更することもできます。

You can specify new or existing folders to store the virtual machine files. Otherwise, the wizard imports the files to default Hyper-V folders on this computer, or to folders specified in the virtual machine configuration.			
Store the virtual machine in a different location			
Virtual machine configuration folder:			
C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Hyper-V\	Browse		
Checkpoint store:			
C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Hyper-V\	Browse		
Smart Paging folder:			
C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Hyper-V\	Browse		
< Previous Next > Finish	Cancel		

ステップ9:[Next]をもう一度ク**リック**します。

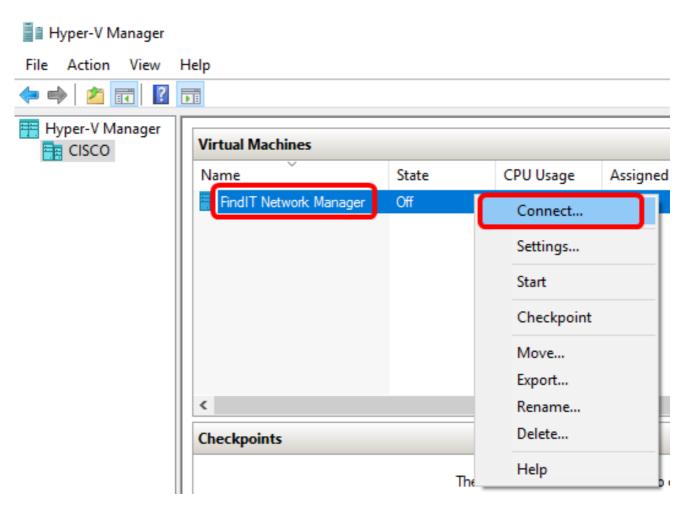


ステップ10:[Description]を確認し、[**Finish**]をクリ**ックします**。

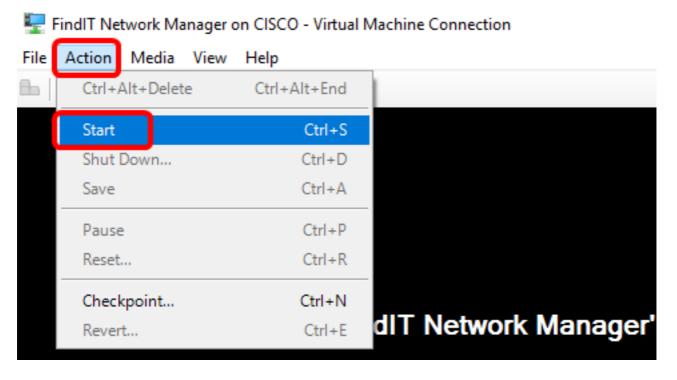


注:FindITネットワークマネージャは、正常に展開されると、仮想マシンのリストに表示されます。

ステップ11:VMを右クリックし、[接続]をクリックしてVMコン**ソール**を開きます。



ステップ12:新しいVMをクリックし、[アクション(Action)] > [開始(Start)]をクリックして VMの電源をオンにします。



これで、FindIT Network Manager VMをMicrosoft Hyper-V Managerに導入できました。

展開されたFindITネットワークマネージャの設定

優先する仮想マシンを使用してFindIT Network Managerの導入が完了したら、次の手順に従

ってVMを設定します。

ステップ1:デフォルトのユーザ名とパスワードを使用してコンソールにログインします。cisco/cisco.

FindITManager login: cisco

Password: cisco

ステップ2:シスコアカウントのパスワードを変更するように求められたら、現在のパスワードを入力します。

CentOS release 6.8 (Final)

Kernel 2.6.32-642.3.1.el6.x86_64 on an x86_64

FindITManager login: cisco

Password:

You are required to change your password immediately (root enforced) Changing password for cisco.

(current) UNIX password:

ステップ3:シスコアカウントの新しいパスワードを入力して再入力します。

CentOS release 6.8 (Final)

Kernel 2.6.32-642.3.1.el6.x86_64 on an x86_64

FindITManager login: cisco

Password:

You are required to change your password immediately (root enforced)

Changing password for cisco.

(current) UNIX password:

New password:

Retype new password:

DHCP IPアドレスと管理GUIアドレスが表示されます。

CentOS release 6.8 (Final)
Kernel 2.6.32-642.3.1.el6.x86_64 on an x86_64
FindITManager login: cisco Password: You are required to change your password immediately (root enforced) Changing password for cisco. (current) UNIX password: New password: Retype new password:
FindIT Manager (1.0.0.20160928-beta) Powered by CentOS release 6.8 (Final)
IP Address: 192.168.1.101 Administration GUI: https://192.168.1.101 Enter 'sudo config_vm' to change platform settings and set a static IP a
[cisco@FindITManager ~]\$ _

注:この例では、FindIT Network ManagerのIPアドレスは192.168.1.101で、Administration GUIアドレスはhttps://192.168.1.101です。

ステップ4:**sudo config_vmコマンドを入力し**て、初期セットアップウィザードを開始します。

[cisco@FindITManager cisco]\$ sudo config_vm

ステップ5:sudoのパスワードを入力します。デフォルトのパスワードは cisco です。変更した場合は、新しいパスワードを入力します。

[cisco@FindITManager ~]\$ cd /opt/cisco [cisco@FindITManager cisco]\$ sudo config_vm [sudo] password for cisco:

ステップ6:セットアップウィザードでホスト名、ネットワーク、NTPサーバ、およびタイムゾーンを設定するには、[Yes]にy、または[No]にnを入力します。

Config a hostname ? (y/n) : y

ステップ7:(オプション)ネットワークの設定時にDHCPが指定された場合は、ifconfigコマンドを入力して割り当てられたIPアドレスを確認し、それを記憶します。スタティックIPも設定できます。

[cisco@FindITManager cisco]\$ ifconfig

これで、VMでのFindIT Network Managerのインストールが完了したはずです。

FindIT Network Managerの初期設定にアクセスして構成する方法については、ここをクリックして手順を確認してください。

Microsoft Hyper-V ManagerへのFindITネットワークプローブのインストール

FindITネットワークプローブのインストール

VHD VMイメージをMicrosoft Hyper-V Managerに展開するには、次の手順に従います。

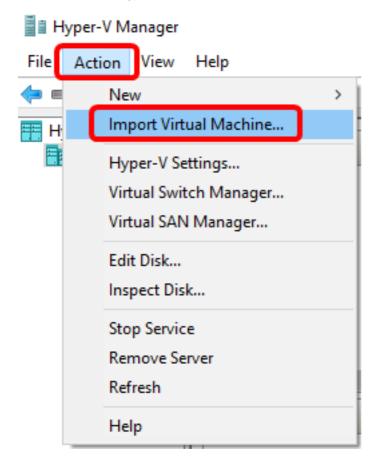
ステップ1: FindIT Network Probe VHD VMイメージを<u>Cisco Small Businessサイトからダウ</u>ンロードします。

ステップ2:Windows ServerまたはコンピュータでHyper-V Managerを起動します。



注:この例では、Windows 10が使用されています。

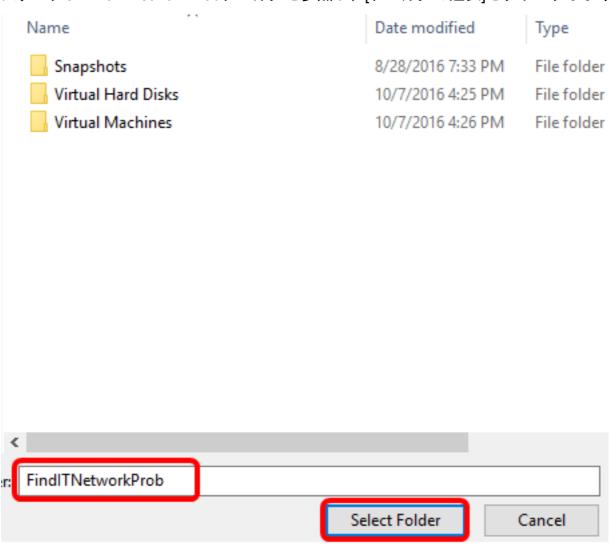
ステップ3:Hyper-Vマネージャで、[アクション(**Action)] > [仮想マシンのインポート(Import Virtual Machine)]をクリックします**。



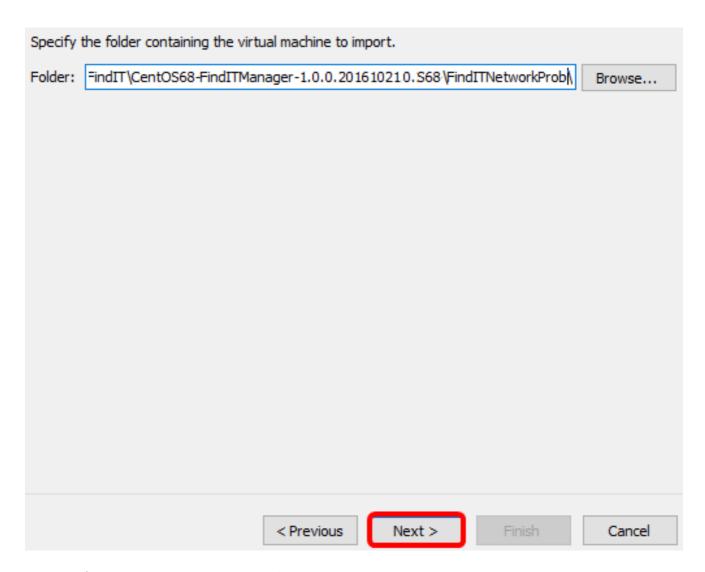
ステップ4:[**Browse**]をクリックし、ステップ1でダウンロードしたVHDファイルを見つけます。

Specify the folder containing the virtual machine to import.		
Folder:		Browse
	•	

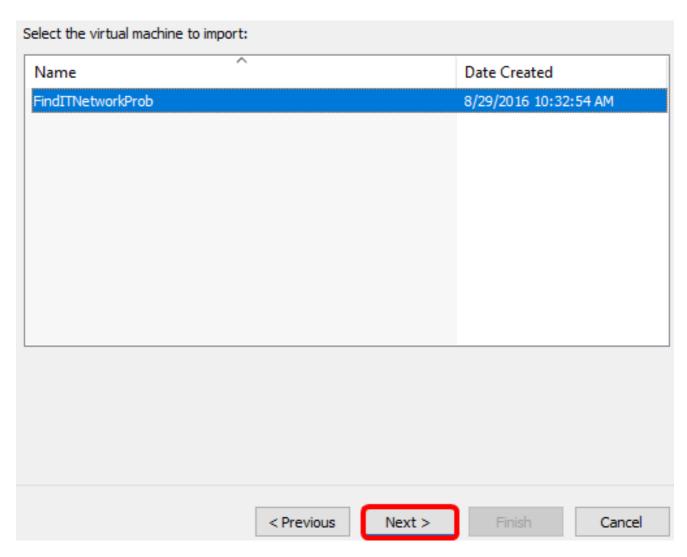
ステップ5: FindITNetworkProbフォルダを参照し、[フォルダの選択]をクリ**ックします**。



ステップ 6 : [Next] をクリックします。



ステップ7:[Next]をもう一度ク**リック**します。



ステップ8:[Copy the **virtual machine (create a new unique ID)]をクリックし、[Next]を**クリック**します**。

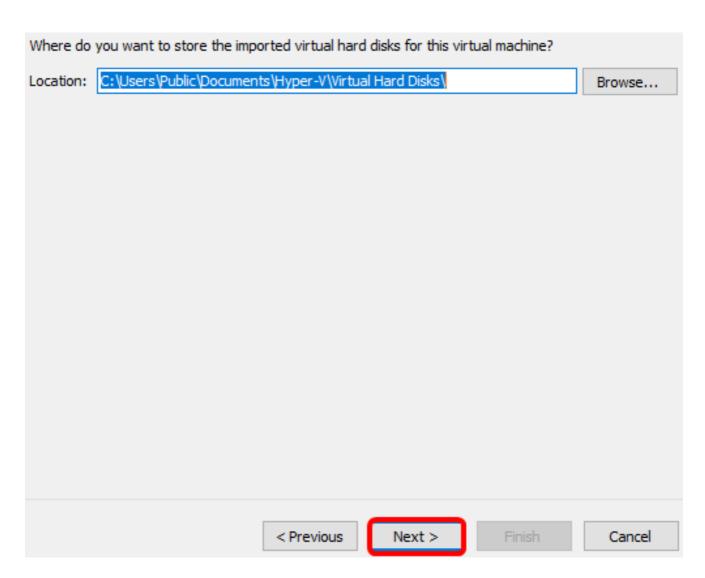
Choose the type of import to perform:		
O Register the virtual machine in-place (use the existing unique ID)		
Restore the virtual machine (use the existing unique ID)		
© Copy the virtual machine (create a new unique ID)		
< Previous Next >	Finish	Cancel

ステップ9:[Next]をクリックし、指定した場所にVMを保存します。

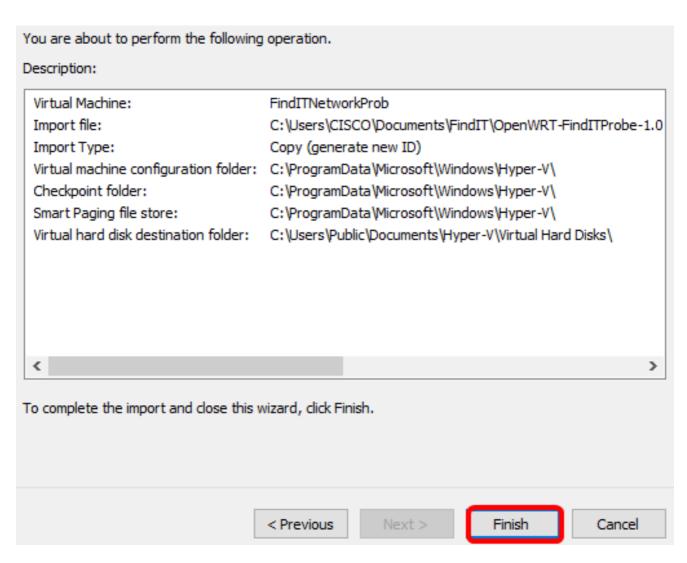
注:または、[Store the virtual machine in a different location]チェックボックスをオンにして、指定した場所を変更することもできます。

You can specify new or existing folders to store the virtual machine files. Otherwise, the wizard imports the files to default Hyper-V folders on this computer, or to folders specified in the virtual machine configuration.			
Store the virtual machine in a different location			
Virtual machine configuration folder:			
C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Hyper-V\	Browse		
Checkpoint store:			
C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Hyper-V\	Browse		
Smart Paging folder:			
C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Hyper-V\	Browse		
< Previous Next > Finish	Cancel		

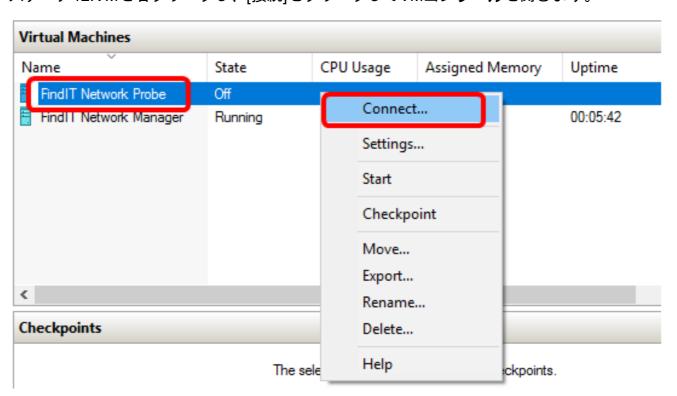
ステップ10:[**Next**]をもう一度ク**リック**します。



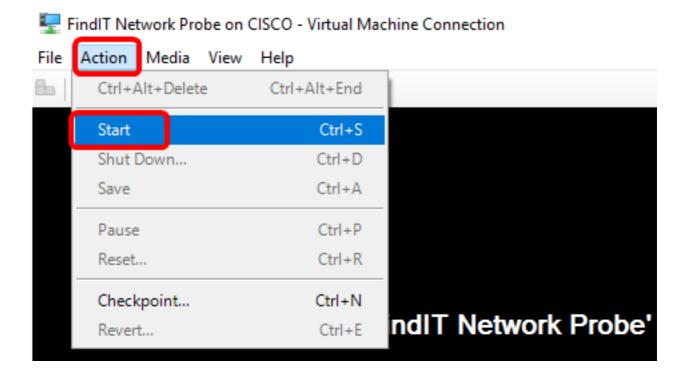
ステップ11:説明を確認し、[完了]をクリ**ックします**。



ステップ12:VMを右クリックし、[接続]をクリックしてVMコン**ソール**を開きます。



ステップ13:新しいVMをクリックし、[Action] > [Start]をクリックしてVMの電源をオンにします。



配備されたFindITネットワークプローブの設定

導入が完了したら、次の手順に従ってVMを設定します。

ステップ1:デフォルトのユーザ名とパスワードを使用してコンソールにログインします。cisco/cisco.

FindITProbe login: cisco

Password: cisco

シスコアカウントのパスワードを変更するよう求められます。DHCP IPアドレスと管理 GUIアドレスが表示されます。



注:この例では、FindITネットワークプローブのIPアドレスは192.168.1.102です。

ステップ2:シスコアカウントの新しいパスワードを入力して再入力します。

```
Changing password for cisco
New password:
Retype password:
Password for cisco changed by cisco
cisco@FindITProbe:~# _
```

ステップ3: (オプション)ifconfigコマンドを入力**し**て、FindITネットワークプローブのIPアドレスを検索します。

```
cisco@FindITProbe:~# ifconfig
         Link encan: Ethernet HWaddr 00:0C:29:6F:2E:DD
eth0
          inet addr:192.168.1.102 Bcast:192.168.1.255
          inetO addr. 1e60..28c.23ff:fe6f:2edd/64 Scope:Link
          inet6 addr: fec0::20c:29ff:fe6f:2edd/64 Scope:Site
          UP BROADCAST RUNNING MULTICAST MTU:1500
          RX packets:149596 errors:0 dropped:0 overruns:0 fra
          TX packets:205206 errors:0 dropped:0 overruns:0 car
          collisions:0 txqueuelen:1000
          RX bytes:26494354 (25.2 MiB) TX bytes:183876308 (1
          Link encap:Local Loopback
lo
          inet addr:127.0.0.1
                               Mask:255.0.0.0
          inet6 addr: ::1/128 Scope:Host
          UP LOOPBACK RUNNING MTU:65536 Metric:1
          RX packets:73994 errors:0 dropped:0 overruns:0 fram
          TX packets:73994 errors:0 dropped:0 overruns:0 carr
          collisions:0 txqueuelen:0
          RX bytes:33273411 (31.7 MiB) TX bytes:33273411 (31
```

これで、マシンでFindITネットワークプローブを設定できました。

FindITネットワークプローブの初期設定にアクセスして構成する方法については、ここをクリックし<u>て手順を</u>参照してください。FindITネットワークプローブをFindITネットワークマネージャに関連付ける方法については、ここをクリックしてください。